

SONY®

デジタルメディア プレーヤー

取扱説明書



準備

基本的な使いかた

Wi-Fi接続する

Googleアカウントを使う

その他

困ったときは

NW-F805/F806/F807/F805K/F806K/F805BT



安全のために (📖 27 ~ 32ページもあわせてお読みください。)

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

「取扱説明書」と「電子マニュアル(パソコン及び本体で見る詳細ガイドまたはヘルプガイド)」には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。

よくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

「取扱説明書」と「電子マニュアル(パソコン及び本体で見る詳細ガイドまたはヘルプガイド)」の注意事項をよくお読みください。

「取扱説明書」は、安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

コネクタなどにほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、イヤピースがヘッドホンにしっかり取り付いているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本製品が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- ①パソコンと接続している場合は、USBケーブルまたはUSB端子を抜く。
- ②お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。



警告表示の意味

取扱説明書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



破裂



感電

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

マニュアルについて

“ウォークマン”には下記のマニュアル類が用意されています。

クイックスタートガイド、取扱説明書など

■クイックスタートガイド “ウォークマン”の設定



はじめにお読みください。

電源を入れて使い始めるまでの操作を記載しています。

Wi-Fi接続やGoogleアカウント取得方法なども記載されています。

■パソコンの設定



x-アプリをパソコンにインストールする方法や、音楽をパソコンに取り込む方法、音楽を“ウォークマン”に転送する方法などが記載されています。

■取扱説明書(本書)



“ウォークマン”の基本的な操作のしかた、ご注意などが記載されています。

■ Bluetoothヘッドホンの設定(NW-F805BTのみ)



“ウォークマン”を同梱のBluetoothヘッドホンと接続して使う基本的な操作を説明しています。

■ デジタルメディアプレーヤー用アクティブスピーカー 取扱説明書 (NW-F805K/F806Kのみ)



“ウォークマン”を同梱のスピーカーと接続して使う基本的な操作を説明しています。

ヘルプガイド(電子マニュアル)

“ウォークマン”本体に格納されています。

“ウォークマン”本体とパソコンで見ることができます。記載されている内容は同じです。ヘルプガイドには“ウォークマン”の情報や、困ったときの対処方法、主な仕様、パソコンの動作環境などが記載されています。



■“ウォークマン”本体で見るとは

- 1 ホーム画面で[ホーム]アイコンをタップし、アプリ一覧を表示します。
- 2 右から左にフリックして探してください。
- 3 [ヘルプガイド]アイコンをタップするとヘルプガイドが表示されます。



■ヘルプガイドをパソコンで見るとは

準備:

WALKMAN Guideをパソコンにインストールします。

インストール方法⇒別紙「パソコンの設定」をご覧ください。

- 1 パソコンのデスクトップの[WALKMAN Guide]アイコンをダブルクリックします。
- 2 ヘルプガイドをクリックして開きます。

下記からも使いかたを調べることができます。

「x-アプリ」のヘルプ



パソコンにインストールした「x-アプリ」の使いかたについて詳しく記載しています。
インストール方法 ⇒ 別紙「パソコンの設定」

“ウォークマン”カスタマーサポートのホームページ



トラブルの解決方法や接続機器の互換性情報、最新情報を掲載しています (🔍 最終ページ)。

実際の画面と異なる場合があります。

目次

はじめに.....	4
マニュアルについて	4
準備.....	10
同梱品を確かめる	10
パソコンにソフトウェアをインストールする	11
基本的な使いかた	12
各部の名前	12
タッチパネルの使いかた.....	15
内蔵電池を充電する	17
充電についてのご注意	18
電源を入れる.....	19
画面をオン／オフする	20
電源を切る	21
ホーム・メニュー・バックボタンを使う	22
ホーム画面について	23

Wi-Fi接続する	25
Wi-Fi接続するには.....	25
Googleアカウントを使う	26
Googleアカウントを設定するには	26
その他.....	27
安全のために.....	27
使用上のご注意	33
本製品を廃棄するときのご注意	37
お手入れ	37
ライセンスおよび商標について	38
困ったときは.....	41
困ったときは.....	41
症状から調べる	42
初期化する	45
保証書とアフターサービス	46
索引	48
お問い合わせの前に	50
お問い合わせ窓口のご案内	51

同梱品を確かめる

NW-F805/F806/F807/F805K/
F806K/F805BT 共通

- ☐ “ウォークマン”本体(1)
- ☐ ヘッドホン(1)
- ☐ イヤーピース(Sサイズ、Mサイズ、
Lサイズ)(各サイズ2個1組)
お買い上げ時はMサイズが装着されています。
- ☐ オーバル型アタッチメント(1)
“ウォークマン”を別売のクレードルなどに取り
付けるときに使います。
- ☐ 本体メモリに格納(「x-アプリ」ソフト
ウェア/WALKMAN Guideソフトウェ
ア/ヘルプガイド)
- ☐ WM-PORTキャップ(1)
- ☐ クイックスタートガイド(1)
- ☐ パソコンの設定(1)
- ☐ 取扱説明書(本書)(1)
- ☐ 保証書(1)

- ☐ カスタマー登録のお願い(1)

NW-F805/F806/F807/F805K/F806K

- ☐ USBケーブル(1)

NW-F805K/F806K

- ☐ スピーカー(1)
- ☐ ACアダプター(1)
- ☐ スピーカー取扱説明書(1)

NW-F805BT

- ☐ ワイヤレスステレオヘッドホン(1)
- ☐ イヤーピース(Sサイズ、Mサイズ、
Lサイズ)(各サイズ2個1組)
お買い上げ時はMサイズが装着されています。
- ☐ Micro USBケーブル(1)
- ☐ 充電ケーブル(1)
- ☐ ホルダー(1)
Bluetoothヘッドホンを持ち運ぶときのボタ
ンの誤動作を防ぎます。
- ☐ Bluetoothヘッドホンの設定(1)

パソコンにソフトウェアをインストールする

インストール方法について詳しくは、別紙「パソコンの設定」をご覧ください。

ご注意

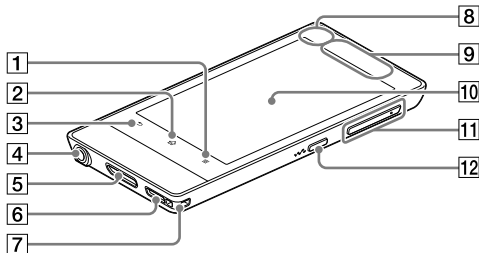
- インストールの前に、ソフトウェアの動作環境について確認してください。ソフトウェアの動作環境について詳しくは、ヘルプガイドの「本製品の動作環境」を確認してください。

ヒント

- OSやService Packの確認方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーにお問い合わせください。

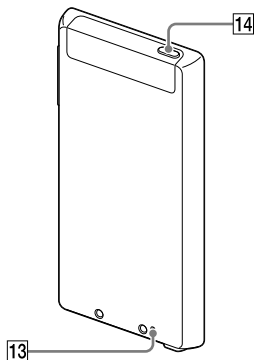
各部の名前

本体のボタンやジャック、その他の機能について説明します。



ノイズキャンセリング機能について

ノイズキャンセリング機能は同梱のヘッドホンおよび別売の本機に対応したノイズキャンセルヘッドホンを使用した時のみ有効です。なお、同梱のヘッドホンは専用ヘッドホンのため、他の機器には使用することができません。



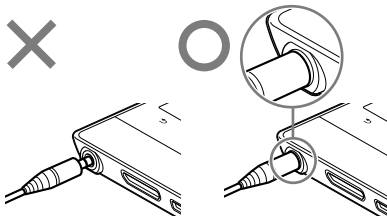
❶ ≡(メニュー)ボタン(📖 22ページ)

❷ 𑍎(ホーム)ボタン(📖 22ページ)

❸ 𑍇(バック)ボタン(📖 22ページ)

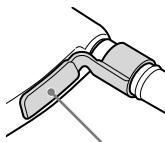
❹ ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します。奥まで「カチッ」と音がするまで差し込んでください。ヘッドホンが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。また、Bluetooth接続中は、ヘッドホンジャックにヘッドホンを接続しても音は出ません。Bluetooth接続を切断してください。



❺ WM-PORT(ダブルユーエムポート)ジャック

同梱のUSBケーブルや、別売のWM-PORT対応のアクセサリを接続できます。使用しないときは、ヘッドホンプラグに装着されているWM-PORTキャップを差し込んで、水やほこりが入らないようにしてください。



WM-PORTキャップ

❻ スピーカー

❼ ストラップ取り付け口

ストラップ(別売)を取り付けます。

8 内蔵マイク

9 内蔵アンテナ

Wi-Fi、Bluetooth、GPSのアンテナが内蔵されています。

10 画面(タッチパネル)

画面(タッチパネル)上に表示されるアイコンや項目、操作ボタンなどを指で軽くタッチ(タップ)して、“ウォークマン”を操作できます。

11 VOL(ボリューム)+/-ボタン

+ボタンには、凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

12 (ダブルドット)ボタン

ダイレクトに音楽再生制御できるW.コントロールを表示します。

13 RESET(リセット)ボタン

ピンなどの先の細いものでRESET(リセット)ボタンを押すと、“ウォークマン”をリセットできます(🔍 41ページ)。

14 (電源)ボタン／画面ロックボタン

電源を入／切するときは長押しします。画面をオン／オフするときは短く押します。

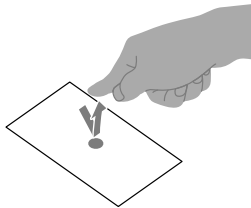
タッチパネルの使いかた

“ウォークマン”のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。基本的な操作には、以下のような種類があります。

タップ

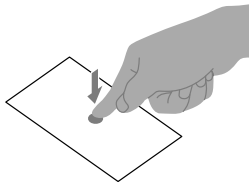
アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。

続けて2回すばやくタップすることを、ダブルタップといいます。



長押し

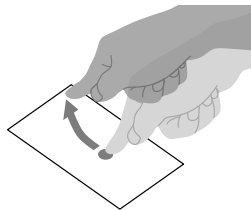
アイコンやメニューなどの項目を、押し続けます。



フリック

タッチパネルを指で軽くはらうようにします。

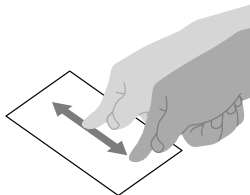
画面を切り換えたり、すばやくスクロールしたりします。



ドラッグ

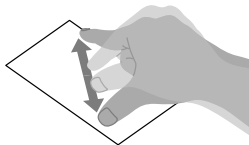
タッチパネルに触れたまま
目的の位置までなぞり、指を
離します。

アイコンなどを移動したり、
画面をスクロールしたりし
ます。



ピンチイン／ピンチアウト

2本の指でタッチパネルに触れ、指の間隔を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。一部の画面では、ピンチアウトするとズームインし、ピンチインするとズームアウトします。



内蔵電池を充電する

“ウォークマン”をパソコンと接続して、充電します。


1 同梱のUSBケーブルを使って、起動しているパソコンに“ウォークマン”を接続する。

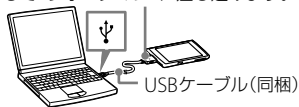
ヒント

- “ウォークマン”に対応している別売のACアダプター(AC-NWUM60など)を使って充電することもできます。
- はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、満充電になるまで充電することをおすすめします。

ご注意

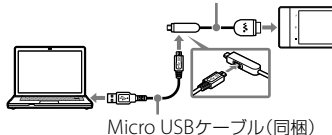
- 充電中に大きな電池マークが表示された場合は、内蔵電池の残量が不足しているため操作できません。約10分充電を続けると、“ウォークマン”は自動的に起動します。

USBケーブルのコネクターは、を上にして“ウォークマン”に差し込みます。



Bluetoothヘッドホン同梱モデルの場合

充電ケーブル(同梱)



充電についてのご注意

充電するときの注意点について説明します。

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を十分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。
- “ウォークマン”を長期間使わないで充電した場合、“ウォークマン”がパソコンに認識されなかったり、画面に何も表示されないことがあります。その場合は、“ウォークマン”を約10分充電すれば正常に動作します。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境にて充電を行ってください。
- 電池を使いきった状態から充電が可能な回数の目安は500回です。ただし、使用条件により異なります。
- “ウォークマン”を長期間使わない場合、半年から1年ごとに充電するようにしてください。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- 電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続した場合、ノートパソコンの電池が消耗します。電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続したまま長時間放置しないでください。
- “ウォークマン”をUSBケーブルでパソコンと接続したまま、パソコンの起動、再起動、スリープモードからの復帰、終了操作を行わないでください。“ウォークマン”が正常に動作しなくなることがあります。これらの操作は、パソコンから“ウォークマン”を取りはずしてから行ってください。
- 充電中は“ウォークマン”が温かくなることがありますが、故障ではありません。

電源を入れる

電源を入れて、“ウォークマン”を起動します。


1 ㊦(電源)ボタンを長押しする。

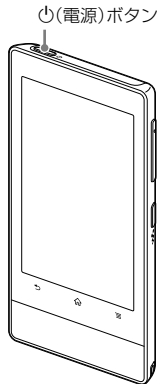
起動時“ウォークマン”はロックされており、電源を入れるとロック解除画面が表示されます。

2 ㊫にタッチし、そのまま指を左から右へ動かす。

ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

ヒント

- USBケーブルを接続して、充電を開始すると“ウォークマン”は自動的に起動します。
- USB接続画面が表示された場合は、 (バック) ボタンをタップするとホーム画面に戻ります。



説明の際に使用している画面は、実際の画面と異なる場合があります。

画面をオン／オフする

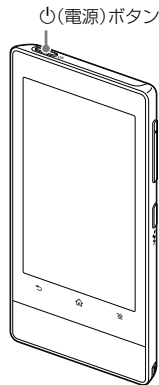
“ウォークマン”を操作しないときは、画面をオフにして、タッチパネルの誤動作を防止することができます。

1 ㊦(電源)ボタンを押す。

画面がオフになります。もう一度押すとオンになります。

ヒント

- お買い上げ時の設定では、一定時間が経過すると自動的に画面がオフになります。自動的に画面がオフになるまでの時間を設定することができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。
- 画面をオンにしたときは、ロック解除画面が表示されます。🔒にタッチし、そのまま指を左から右へ動かしてロックを解除してください。



電源を切る

“ウォークマン”を長期間で使用にならない場合は、電源を切ります。

1 ㊤(電源)ボタンを長押しする。

2 [電源を切る]-[OK]をタップする。

電源が切れます。



ホーム・メニュー・バックボタンを使う

“ウォークマン”本体のボタンの使いかたについて説明します。

1 ㊦(バック)ボタン

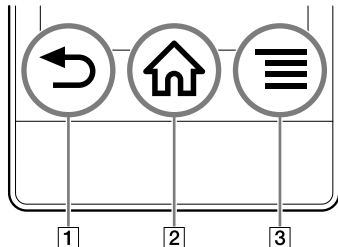
- 前の画面に戻ります。
- ダイアログボックス、オプションメニューなどを閉じます。
- 画面にキーボードが表示されている場合は、キーボードを閉じます。

2 ㊦(ホーム)ボタン

- ホーム画面に戻ります。
- 長押しすると、最近使用したアプリケーションのサムネイルを表示します。

3 ≡(メニュー)ボタン


- オプションメニューを開きます。



ホーム画面について

ホーム画面には、アプリケーションのウィジェットやショートカット、フォルダーなどを表示します。

ヒント

- “ウォークマン”の画面に何も表示されていない場合や、ホーム画面以外が表示されている場合は、画面をオン(☞ 20ページ)にして、 (ホーム) ボタン(☞ 22ページ)を押すとホーム画面を表示できます。

1 W.(ダブルドット)ミュージックウィジェット

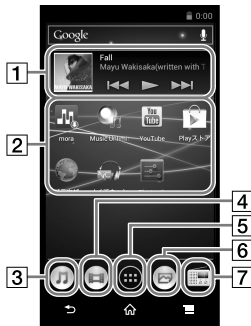
音楽の再生を操作できます。

2 アプリケーションへのショートカット

各アプリケーションが起動します。

3 W.(ダブルドット)ミュージックへのショートカット

W.(ダブルドット)ミュージックが起動します。



4 ビデオプレーヤーへのショートカット

ビデオプレーヤーが起動します。

5 Apps

アプリケーションとウィジェットを表示します。

6 フォトビューワーへのショートカット

フォトビューワーが起動します。

7 FMラジオへのショートカット

FMラジオが起動します。

Wi-Fi接続するには

“ウォークマン”は、Wi-Fi*のロゴが付いた無線LANルーターに接続したり、公衆無線LANサービスを利用したりすることができます。

Wi-Fiを使って“ウォークマン”でインターネットを楽しんだりすることができます。

* Wi-Fiとは、無線LAN機器の互換性を認証されたことを示す名称です。

無線LAN機器との接続方法について詳しくは、別紙「クイックスタートガイド “ウォークマン” の設定」を参照してください。

公衆無線LANサービスについて詳しくは、サービス提供元にお問い合わせください。

Googleアカウントを設定するには

Googleアカウントを設定すると、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスを利用できます。複数のアカウントを“ウォークマン”に登録できます。

接続方法について詳しくは、別紙「クイックスタートガイド “ウォークマン” の設定」を参照してください。

安全のために



下記の注意事項を守らないと、**火災・感電・破裂**などにより**死亡**や**大けが**などの人身事故が生じます。

火の中に入れない。



禁止

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。



禁止

本製品の各端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。



禁止

本製品の端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**などにより**死亡や大けが**など人身事故の原因となります。

充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本製品内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

運転中は使用しない。

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。



禁止



周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。

踏切りや駅のホーム、車の通る道、工場現場などでは、周囲の音が聞こえないと危険です。

そのような場所では使用しないでください。

事故やけがの原因となります。



禁止

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、本製品に接続しているものをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。



禁止



雨、水がかかる場所、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない。

上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止



分解や改造をしない。

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービスステーションにご依頼ください。



分解禁止



乳幼児の手の届かないところに置く。

イヤピースなど小さな部品は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、ただちに医師にご相談ください。



禁止

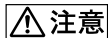
本製品を布団などで
おおった状態で使用
しない。

熱がこもってケースが変形
したり、火災の原因となる
ことがあります。



雷が鳴り出したら、本体や
USBケーブルに触れない。

感電の原因となることがあり
ます。



下記の注意事項を守らな
いと**けが**をしたり周辺
の**家財に損害**を与え
たりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きす
ぎない。

耳を刺激するような大きな音で長
時間続けて聞くと、聴力に影響を
与えるおそれがあります。

特にヘッドホンで聞くとときにはご
注意ください。

呼びかけられて返事ができるくら
いの音量で聞きましょう。



はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音がでて、耳をいためることがあります。

特にヘッドホンで聞くとときにはご注意ください。

ボリュームは徐々に上げましょう。



禁止

肌に合わないと感じたときは使用しない。

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。



禁止

使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する。

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

本製品を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



指示

本製品を医療機器の近くで使用しない。

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使用しないでください。



禁止

本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離す。

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



注意

本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止

本製品に強い衝撃を与えない。

本製品には強い衝撃や過度の力を与えないでください。

モデルによっては、画面表示部にガラス素材を採用しています。欠けや割れが発生するとけがの原因になります。

その場合には直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようご注意ください。



禁止

不安定な場所に置かない。

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。



禁止



本製品は、国内専用です。

海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。



指示

使用上のご注意

無線LAN機能について

本製品内蔵の無線LAN機能はWFA(Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi(ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。

無線の周波数について

本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上のご注意

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1) 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4 FH1

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

2.4DS/OF4

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

本製品の取り扱いについて

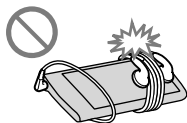
- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本製品の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
 - － 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - 変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。

- － ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
- － ホコリの多いところ
- － ぐらついた台の上や傾いたところ
- － 振動の多いところ
- － 風呂場など、湿気の多いところ
- － 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く

- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本製品の電源を切って、本製品をラジオやテレビから離してください。
- 同梱のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口(☎ 最終ページ)に相談してください。
- 本製品をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
 - － 本製品をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。



ー 本製品にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。



- 水がかからないようご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。

ー 洗面所などでポケットに入れての使用
身体をかがめたと
きなどに落として
水濡れの原因とな
る場合があります。



ー 雨や雪、湿度の多い場所での使用
ー 汗をかく状況での使用
濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

- ヘッドホンを本製品からはずすときは、ヘッドホンのプラグを持ってはずしてください。コードを持って引っ張ると断線の原因となる場合があります。
- イヤーピースは長期の使用／保存により劣化する恐れがあります。
- ヘッドホンを付けたまま寝ないでください。寝ているあいだにヘッドホンのコードが首にからまり、窒息の原因となることがあります。

ご使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- ストラップ(別売)を付けてご使用する場合は、ストラップが引っかかると危険ですので、ご注意ください。また、振り回すと人にぶつかることもあり危険ですので、ご注意ください。

- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 本製品を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本製品の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
- x-アプリの使用中(CD録音中、曲の取り込み中、本製品への転送処理中)にパソコンがスリープ／スタンバイ／休止状態へ移行すると、データが失われたり、x-アプリが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じるがありますが、これは本製品の故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

本製品を廃棄するときのご注意



Li-ion

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

(「ソニーの相談窓口」の連絡先は📄最終ページに記載されています。)

お手入れ

本製品表面の汚れは

- 柔らかい布(市販のめがね拭きなど)で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布で乾拭きしてください。

イヤークリップのお手入れについて

ヘッドホンからイヤークリップをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。

ライセンスおよび商標について

ご注意

この度は弊社デジタルメディアプレイヤー製品（以下「本製品」とします）をお買い上げいただきありがとうございます。本製品にはソフトウェア製品が同梱又はプリインストールされています。当該ソフトウェアをご使用いただく前に、必ず各々のソフトウェア使用許諾契約書をお読み下さい。ソフトウェア製品の中には、①各製品の権利者が定めるソフトウェア使用許諾契約書を伴うソフトウェア（以下「許諾対象外ソフトウェア」）と、②そのような個別のソフトウェア使用許諾契約を伴わないソフトウェアとがあります。個別のソフトウェア使用許諾契約書を伴わない各々のソフトウェア（以下「許諾ソフトウェア」とし、コンピューターソフトウェア、媒体、マニュアルなどの関連書類及び電子文書を含みます）に関しては、Apps画面から「設定」→「端末情報」の順にタップして

「法的情報」の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読み下さい。

許諾対象外ソフトウェアについては、Apps画面から「設定」→「端末情報」の順にタップして「法的情報」の該当する項目をご確認ください。

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- “x-アプリ”およびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 「歌詞ピタ」は、ソニー株式会社の商標です。
- 「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- mora、モーラおよびちょい聴きmoraの名称、ロゴは、株式会社レーベルゲートの登録商標または商標です。
- 12 TONE ANALYSISおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- ネットジュークはソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Apple、MacintoshおよびiTunesは米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Pentiumはアメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2およびWi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、ソニー株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。



- Google、Google ロゴ、Google マップ、Gmail、Google Play、YouTube、Android は Google Inc. の商標です。
- “Sony Entertainment Network” およびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- AOSS™は株式会社 バッファローの商標です。
- らくらく無線スタートはNECアクセステクニカの登録商標です。

困ったときは

「症状から調べる」(㊦ 42ページ)の各項目で調べる。

“ウォークマン”本体のヘルプガイドで調べる。
機能や使いかたについての詳しい説明があります。

充電する。
充電すると問題が解決することがあります。

クリップなどの細い棒でRESETボタンを押す。
本製品を安全にリセットするには、RESETボタンを押す前に、曲やビデオなどが再生されていないことを確認してください。



パソコンを利用できる場合

- ヘルプガイドで調べる(㊦ 6ページ)
機能や使いかたについての詳しい説明があります。
- x-アプリのヘルプで調べる
x-アプリについての操作方法は、x-アプリのヘルプで調べることができます。
- 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる(㊦ 最終ページ)
インターネットに接続できる環境の場合、サポートホームページで最新情報を調べることができます。

上記を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口(㊦ 最終ページ)またはお買い上げ店に相談する。

症状から調べる

ここに挙げられているケース以外で困った場合や、さらに詳細な情報については、“ウォークマン”本体やパソコンで見る「ヘルプガイド」(HTML)をご覧ください。

“ウォークマン”の操作



Q “ウォークマン”が動作しない(ボタン操作に反応しない)

- 電源が入っていない。
→ (電源)ボタンを長押ししてください。
- 結露している。
→ そのまま約2、3時間おいてください。
- 電池の残量が少ない、または消耗している。
→ “ウォークマン”を起動中のパソコンに接続するなどして、十分に充電してください。
→ 充電しても反応しない場合は、RESET(リセット)ボタンを押して“ウォークマン”をリセットしてください。

Q タッチパネルが正常に動作しない

- 画面操作する指以外の指が画面に触れている。
→ 操作したい場所以外に指が触れていると、正しく操作できません。操作する指以外の指が画面に触れないようにしてください。

Q USBストレージとして認識されない

- USB接続がオフになっている。
 - ステータスバーをドラッグして、通知パネルで[USBストレージをONにする]→[OK]をタップしてください。
- USBデバッグが有効になっている。
 - 機器やソフトによっては、USBデバッグが有効になっていると“ウォークマン”を認識しない場合があります。 (メニュー) ボタンをタップし、[システム設定]-[ 開発者向けオプション]-[USBデバッグ]をタップして、チェックマークをはずしてください。

Q USBケーブルでパソコンに接続しても、“ウォークマン”がパソコンに認識されない

- USBケーブルがパソコンのUSBコネクタにきちんと接続されていない。
 - USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。
 - 同梱のUSBケーブルを使用してください。
- 古いバージョンのx-アプリを使用している。
 - 最新のx-アプリをインストールしてください。
- USBハブを使用している。
 - USBハブを使用していると、“ウォークマン”がパソコンに認識されない場合があります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。

- 接続しているUSBコネクタに不具合がある。
→ パソコンの別のUSBコネクタに接続してください。
- はじめてお使いのとき、または電池残量が不足しているときにパソコンへ接続すると、電池のマークが表示されて使用することができません。故障ではありませんのでそのまま約10分ほどお待ちください。
- ソフトウェアの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
- ソフトウェアのインストールに失敗している。
→ インストーラーを使って、もう一度ソフトウェアをインストールしてください。取り込んだデータは引き継がれます。
- 上記に当てはまらない場合は、RESET(リセット)ボタンを押して“ウォークマン”をリセットしてください。


その他

Q “ウォークマン”が温くなる

- 充電中または充電直後に“ウォークマン”が一時的に温くなることがあります。また、大量のデータを転送した場合も、一時的に温くなる場合があります。しばらく放置してください。

初期化する

Googleアカウントやダウンロードしたアプリケーションなどのデータを削除して、“ウォークマン”をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 ホーム画面で **≡(メニュー)** ボタンをタップし、**[システム設定]-[バックアップとリセット]-[データの初期化]-[端末をリセット]** をタップする。

転送した音楽や写真を消去するには、**[USBストレージ内データの消去]** をタップしてチェックマークをつけてください。

- 2 **[すべて消去]** をタップする。

初期化が開始され、自動的に再起動します。

ご注意

- **[USBストレージ内データの消去]** をタップしてチェックマークをつけると、お客様が転送した音楽や写真、ご購入時に格納されているコンテンツ、および“ウォークマン”本体メモリー内にあるパソコンにインストールするSetup.exeファイルが消去されます。再提供のサービスは行っておりませんのでご注意ください。初期化する前に、パソコンでデータをバックアップすることをおすすめします。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」(㊦ 41 ページ)をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

索引

【ア】

インストール 11

【カ】

各部の名前 12

画面 20

【サ】

サポートホームページ 7

充電する 17

初期化 45

ストラップ取り付け口 13

【タ】

タッチパネル 15

電源 19

同梱品 10

【ハ】

ヘッドホンジャック 13

ヘルプガイド 6

【G】

Googleアカウント 26

【R】

RESET(リセット)ボタン 41

【V】

VOL+/-ボタン 14

【W】

Wi-Fi 25

WM-PORTジャック 13



お問い合わせの前に

以下の方法ですぐに症状が解決されることがありますので、以下のチェックリストをお試してください。

- ☐ “ウォークマン”のRESETボタンを押しても、症状が改善しませんでしたか？
- ☐ “ウォークマン”を充電して、症状が改善しませんでしたか？
- ☐ 「困ったときは」(☎ 41ページ)はご覧になりましたか？
- ☐ 同梱の「クイックスタートガイド」はご覧になりましたか？
- ☐ インターネットをお使いのお客様は、“ウォークマン”のサポートホームページをご覧になりましたか？

お問い合わせ窓口のご案内

- メールでのお問い合わせは → “ウォークマン”カスタマーサポートへ
(<http://www.sony.co.jp/walkman-support/>)
- 電話・FAXでのお問い合わせは → ソニーの相談窓口へ(下記の電話・FAX番号)

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- 型名: “ウォークマン”裏面に記載
- 製造(シリアル)番号: “ウォークマン”裏面に記載
- ご相談内容: できるだけ詳しく
- 購入年月日
- お使いのパソコンの情報(パソコンメーカー名、パソコン型名、OSバージョン)
- その他接続にお使いの機器の情報(機器メーカー名、型名)

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方 相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2511

修理 相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。



左記番号へ接続後、最初の
ガイダンスが流れている間に
「301」+「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつながります。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1